



# 株主通信

2015年6月

H<sub>2</sub>Oリテイリンググループの基本理念  
地域住民への生活モデルの提供を通して、  
地域社会になくてはならない存在で  
あり続けること

#### 社名の由来について

当社グループの企業理念である  
「地域社会になくてはならない存在であり続けること」をふまえ、  
地球環境になくてはならない存在である  
“水”(H<sub>2</sub>O)に置き換えて表現しました。

## CONTENTS

トップメッセージ	2
中期3カ年計画	3
阪急うめだ本店	5
阪神梅田本店 建て替えプロジェクト	6
阪急オアシス/イズミヤ/100円パン	7・8
H <sub>2</sub> Oサンタ	9・10
2014年度 決算のご報告	11
株主の皆様へのお知らせ	12
株主アンケート結果のご報告	13
株式の状況/会社概要	14

## トップメッセージ



代表取締役社長

すず き あつし  
鈴木 篤

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2014年度は、消費増税の影響が長引くと想定しておりましたが、百貨店事業におきましては、阪急うめだ本店をはじめとした都心店舗が、きめ細かな商品提案と情報発信力の強化により、7月以降、回復基調が鮮明となり、阪神梅田本店の建て替え工事による面積減というマイナス要因があったものの、当初の想定を上回る業績を確保することができました。

スーパーマーケット事業におきましても、6月以降、既存店売上が前年を上回り、それに加えて、都市部を中心にプロタイプ店舗の出店を加速させました。さらには、婦人靴や化粧品、100円パンなどの小型専門店業態の積

極的な店舗網拡大や、株式会社大井開発が運営するホテル「アワーズイン阪急」も高い稼働率を維持し、好調に推移しました。

また、イズミヤ株式会社との経営統合により、昨年6月から10ヵ月間の業績も寄与した結果、2014年度の連結業績は、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも過去最高となりました。

当社グループは、今年度から「関西ドミナントエリアの更なる深耕」による“生活総合産業”の構築と「海外出店などの大型プロジェクトの推進」により、長期的な成長に向け、新たなステージへと進んでまいります。

株主の皆様には、なお一層のご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

# 中期3ヵ年計画 2015年度 → 2017年度

## 「GP10-II(ステージ)フェーズ1」

当社はグループの成長を考える上において、10年間という単位で長期ビジョンを策定しています。

2014年度を最終年度とした、「GP10-I(2005～2014年度)」では、阪急うめだ本店の建て替えや阪急メンズ大阪、西宮阪急の出店、そして食品スーパー阪急オアシスの積極的出店による業容拡大など、関西において圧倒的な小売業集団としての存在感を強めるべく、取り組んでまいりました。

そしてこのたび、2024年度を最終年度とする10年間の新たな長期事業計画「GP10-II(2015～2024年度)」を策定し、より広域な店舗網と幅広いチャネルを持つ「生活総合産業」へと成長すべく、新たな目標を掲げました。本年度からの3年間を「GP10-II フェーズ1」とし、3つの重点施策を推進することで、10年後の成長への足がかりにしたいと考えています。

### 重点施策 I 経営効率の向上による利益の拡大

グループ全体の経営資源を見直し、利益を最大限に生み出すことのできる筋肉質な企業グループの実現を目指します。

イズミヤとの経営統合で増加した各資産を効率の面から見直し、低効率事業や赤字事業、重複事業については、効率化や統合、再編、グループ全体の共通インフラ化などを行っていくことにより、既存事業の利益を伸ばします。また、将来に想定されるM&Aや提携などの案件にもスピーディーに対応できる財務体質の構築を目指します。

### 重点施策 II 関西における生活総合産業の構築



関西エリアにおける、当社グループのドミナントエリアの人口約2,000万人を囲い込むビジネスモデルとして「生活総合産業」の構築を目指します。まず、イズミヤとの経営統合により関西広域へと拡大した店舗網を再整備し、それぞれのエリアに適した業態・業種を展開します。そして、店舗とお客様を結びつけていくため、新たなカード・ポイント戦略として2016年にはイズミヤを含めたグループ内全てのポイントが共通化される新カードを発行し、グループでの相互利用を拡大します。将来的には阪急阪神ホールディングスとも連携し「最もたまりやすく、最も使いやすい」ポイントシステムを検討していきます。

### 重点施策 III 長期大型プロジェクトの推進

2018年度以降の長期的な利益の成長を見据え、「阪神梅田本店建て替えプロジェクト」と「中国寧波市への阪急百貨店出店プロジェクト」に取り組みます。「阪神梅田本店建て替えプロジェクト」は2018年春のI期棟開業、2021年秋のグランドオープンに向けて2015年2月から本格的な工事がスタートしました。「中国寧波市への阪急百貨店出店プロジェクト」は海外における事業展開の第一歩として、2018年秋の開業に向け、「寧波阪急準備室」を新設し、現在は店舗設計やマーケティングを中心とした準備を着々と進めています。阪急うめだ本店で培ってきたMDや情報発信力、百貨店運営のノウハウを取り入れることで、寧波エリアにおける延床面積約16万㎡の地域一番店を構築したいと考えています。



阪神梅田本店の建て替え後のイメージ



中国寧波市に出店予定の寧波阪急のイメージ

#### 2014年度連結業績

売上高  
8,448億円

営業利益  
213億円

経常利益  
212億円

●数値目標(営業利益)

213億円

300億円

2014年度  
(実績)

2017年度  
(目標)

#### 2017年度連結業績予想

売上高  
9,500億円

営業利益  
300億円

経常利益  
295億円

# さらなる飛躍を目指す百貨店事業

## 好調に入店客数と売上を伸ばす 阪急うめだ本店

グランドオープンから3年目を迎えた阪急うめだ本店。関西ドミナントエリアを中心に、圧倒的な品揃えと広域への情報発信を強化し、成熟化するマーケットの中で、モノだけではなくその背景にあるコト（文化的価値）を提案し続け、わくわくする、行きたくなるコトがいっぱいの「劇場型百貨店」としての認知が進みました。また、関西だけではなく、中・四国エリア、そしてアジアを中心とした海外のお客様にも情報発信を行うことで、入店客数が順調に増え続けています。2014年度の阪急メンズ大阪を含めた阪急本店の売上高は、前期比102.9%と順調に推移しました。



2014年度の  
入店客数  
年間  
約**5,000**万人

英国フェア2014

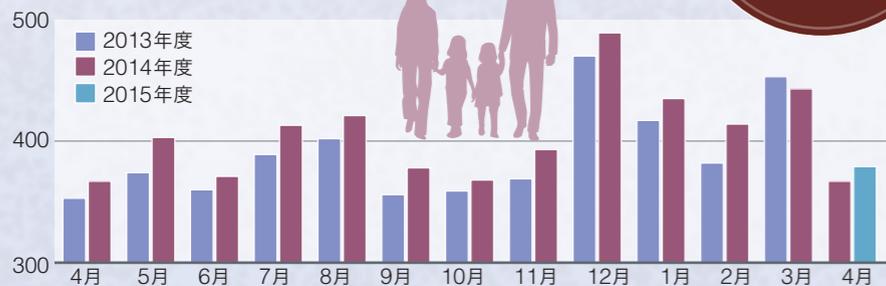


ニューヨークフェア2014

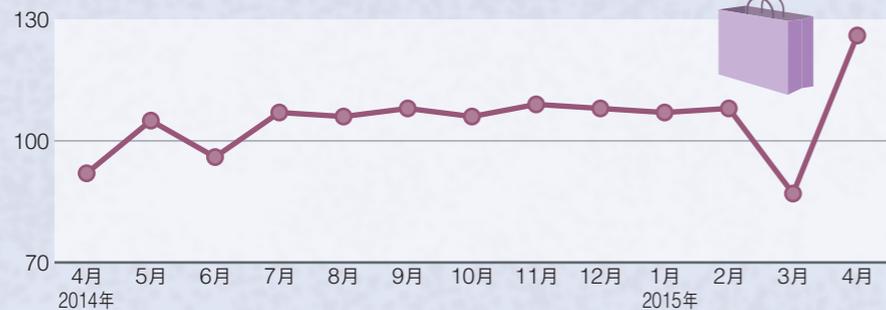


阪急ファッションウィークス

### ■入店客数(万人)



### ■売上高の伸び率(%)

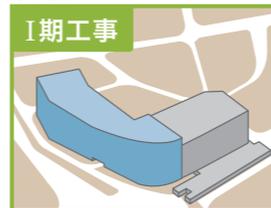


## 阪神梅田本店の 建て替えプロジェクトが本格化

関西エリアにおける当社グループの存在感をさらに高めるため、阪急うめだ本店に次ぐ店舗である阪神梅田本店の建て替えに着手し、2015年2月からいよいよ本格的な工事がスタートしました。現在は工事開始前の約6割の売場面積で営業を行っていますが、阪神百貨店の最大の強みである食料品をはじめ、より「阪神らしさ」を際立たせた店作りや顧客施策に取り組んでいくことで、お客様の期待に応えてまいります。



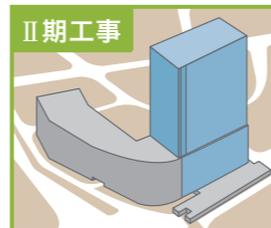
### 現在



2018年  
春頃  
先行  
開業

大阪神ビルディング東側及び  
新阪急ビルの解体・新築工事

### 2018年春頃



2021年  
秋頃  
全面  
開業

大阪神ビルディング西側の  
解体・新築工事

### ■着工前と着工後のフロア構成

#### ●2014年3月 工事着手前

10F	レストラン
9F	美術 宝飾 時計
8F	スポーツタイガース 催場
7F	リビング 呉服
6F	リラクシア こども
5F	婦人服 紳士
4F	婦人服
3F	婦人服
2F	アクセサリ 婦人服 ハンドバッグ
1F	雑貨 化粧品
B1	フード
B2	レストラン

【営業面積】53,400㎡

#### ●2015年2月21日 東側解体開始後

10F	レストラン
9F	呉服 美術 宝飾 時計 婦人服
8F	タイガース 催場
7F	リビング こども
6F	紳士 スポーツ
5F	婦人服
4F	婦人服
3F	婦人服 ハンドバッグ
2F	婦人服 化粧品
1F	アクセサリ 雑貨 化粧品
B1	フード
B2	

【営業面積】33,000㎡ (60%)

着工による縮小後

# さらにドミナント化を進める スーパーマーケット

2014年6月にイズミヤ株式会社と経営統合以降、阪食との調達・製造をはじめとする様々な共同取り組みがスタート。両社で、2014年度は9店舗を出店いたしました。2015年度もさらに10店舗の出店を予定しております。

## ■2014～2015年度の新規店舗網

- |            |      |              |
|------------|------|--------------|
| 阪急<br>オアシス | イズミヤ |              |
| ●          | ●    | 2015年度新規出店予定 |
| ●          | ●    | 2014年度新規出店   |



① 宝塚中筋店



② 立花店



③ 伊丹店



④ 神崎川店



⑤ 上本町店



⑥ かどの店



⑦ 西院店



⑧ 東三国四丁目店



⑨ 千本北大路店

New

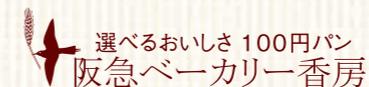
**イズミヤ新大宮店(奈良県)を  
新たなプロトタイプ店舗として  
6月にリニューアルオープン!!**

2014年度はバランスシートの適正化を目指した財務面への取り組みや、統合効果の最大化に向けた課題整理を進めてきましたが、2015年度からはこれらの取り組みを具現化してまいります。「食品スーパー」を主力とし、イズミヤの経営理念である「ええもん安い」を今の時代にマッチした新たな捉え方による品揃えで、売場や商品の鮮度感を重視した新プロトタイプ店舗を早期に確立し、既存店舗への展開を進めてまいります。

# ますます拡大! 100円パン



阪急ベーカリーが手がける100円パンを阪急オアシス、阪急B&Cプランニングなどで展開。いずれの店舗も大好評です。イズミヤでも昨年11月の広陵店を皮切りに順次出店していきます。



## 阪急オアシスに加え、 イズミヤでも販売を開始

阪急オアシスで人気の100円パンを、「選べるおいしさ100円パン 阪急ベーカリー香房」の屋号でイズミヤでもスタートさせました。品揃えが豊富で美味しく、リーズナブルな商品はイズミヤのお客様にも好評で、いずれの店舗も売上が順調に推移しています。



## ショッピングセンターにも 店舗を展開

阪急ベーカリーの100円パンを、店内の厨房で焼き上げて販売する店舗の運営を行い、定番パンに加え、季節の素材を使った期間限定パンを合わせて常時60種類以上を揃えています。2014年度は近畿をはじめ福岡県、愛知県などに12店舗を出店し、2015年度も10店舗のオープンを予定しています。



イズミヤ広陵店



イオンモール  
新瑞橋店  
(愛知県)

全32  
店舗!

九州  
11店

近畿  
20店

東海  
1店



コンサートやNPOご紹介インタビューなども開催し、楽しみながら各団体の活動をご理解いただきました。

## 誰もが誰かのサンタになれる チャリティーネットワーク H<sub>2</sub>Oサンタ

H<sub>2</sub>Oサンタは、H<sub>2</sub>Oリテイリンググループの社会貢献活動の総称です。様々な社会貢献団体と一般の方々をつなぎ、チャリティーの輪を広げることを目的としています。



社会貢献  
 団体を  
 ご紹介

小規模でも有意義な社会貢献活動を行っている団体を中心に、阪急うめだ本店9階の「祝祭広場」と12階の共用スペースに専用のコーナーを設け、その活動をご紹介しますとともに、募金活動を行っています。

認定NPO法人 国境なき子どもたち



バスを改造した「走る! KnK子どもセンター」は、仮設住宅の子どもたちに図書館バスとして親しまれています。

認定NPO法人 テラ・ルネッサンス



学校を設立し、アフリカの元子ども兵が社会復帰する機会を提供しています。

NPO法人 三陸ボランティアダイバーズ



東日本大震災で三陸沖に大量に沈んだ瓦礫の引き上げを主な活動として今も取り組み続けています。

NPO法人 JHDAC (ジャーダック)



生まれつき、あるいは病気の治療などで髪を失ってしまった子どもたちに小児用かつらを無償で提供するため、髪の毛の寄付を募っています。



寄付



阪急うめだ本店9階と12階に「チャリティーガイド」コーナーを常設し、毎月8つの団体を紹介しています。



社会貢献団体の応援ブック「H<sub>2</sub>Oサンタ通信」も発行しています。

### お客様と社会貢献団体をつなぐ 「H<sub>2</sub>Oサンタ NPO フェスティバル」を初めて開催

阪急うめだ本店 9階 祝祭広場 2月15日～24日

盲導犬訓練のデモンストレーションや、団体係員が活動現場の声をお客様に伝えるインタビュータイム、団体応援コンサートなど、全48ステージにおよぶNPOの活動ご紹介イベントを実施しました。他にも団体ブースを回るだけで、楽しく社会問題が学べるNPOクイズや、H<sub>2</sub>Oサンタバッジが当たる抽選会、そして収益が東北復興に役立てられるファッションドール「ブライス」チャリティーオークションの実施など、にぎやかで楽しいプログラムを凝縮したNPOフェスティバルは大盛況でした。お客様からは「世の中にこんな社会課題があるなんて知りませんでした。大変勉強になりました」など多数のお声を頂戴しました。



各ブランドの協力でオリジナルの衣装をまとった、人気のファッションドール「ブライス」のチャリティーオークション。



盲導犬協会からデモンストレーション犬も来場。お客様とふれあいながら、活動をPRしました。



社員  
 ボランティア

2014年11月からスタートし、これまでに70名以上の社員がボランティアに参加しています。弱視や全盲の子どもたちに絵本の読み聞かせをしたり、障がい児への水泳指導を行うなど様々な活動に参加することで、社員の社会貢献に対する意識も高まっています。実際にボランティアに参加した社員の声の一部をご紹介します。

NPO法人 日本クリクラウン協会



社内公募を見て、初めてボランティア活動に参加しました。最初は不安もあり緊張していましたが、協会スタッフの受入れも親切で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。また時間と機会が合えば参加してみたいと思います。

NPO法人 プール・ボランティア



予想以上に貴重な体験ができました。最初は人見知りして笑わなかった子どもが、一緒にプールで過ごす間にとっても楽しそうな笑顔をくれたりして、とても嬉しかったです。終業後に参加できるボランティアがあればもっと参加してみたいと思います。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	金額	前期比
売上高	844,819	146.5%
売上原価	603,401	143.7%
販売費及び一般管理費	220,059	157.6%
営業利益	21,358	123.4%
営業外収益	3,720	117.0%
営業外費用	3,859	165.4%
経常利益	21,219	116.8%
特別利益	10,846	8593.8%
特別損失	14,483	126.4%
税金等調整前当期純利益	17,582	257.6%
法人税、住民税及び事業税	6,801	125.2%
法人税等調整額	△780	—
少数株主損失	△25	—
当期純利益	11,586	3919.5%

注.上記は、イズミヤグループの業績(2014年6月~2015年3月)を含んでおります。

セグメント別業績

(単位:百万円)

	売上高 (前期比)	営業利益 (前期比)
百貨店事業	421,008 (98.5%)	15,734 (118.8%)
スーパーマーケット事業	108,674 (108.4%)	2,396 (112.7%)
イズミヤ事業	270,731 (—%)	3,145 (—%)
その他事業	44,405 (90.0%)	2,355 (55.8%)

注.イズミヤ(株)との経営統合に伴い、2014年度よりイズミヤ事業セグメントを新たに設け、従来のPM事業セグメントは、その他事業セグメントに統合いたしました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	金額	前期末増減	科目	金額	前期末増減
流動資産	139,905	+47,878	流動負債	173,826	+32,222
固定資産	491,971	+206,282	固定負債	206,391	+152,556
			純資産	251,659	+69,381
合計	631,877	+254,160	合計	631,877	+254,160

2015年度 業績予想 (連結)

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間予想		通期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
売上高	425,000	122.0%	900,000	106.5%
営業利益	5,600	95.7%	23,000	107.7%
経常利益	5,400	90.1%	22,600	106.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,700	52.9%	13,000	112.2%

注.金額は表示単位未満は切り捨て、比率は表示桁数未満は四捨五入しております。

■株主優待制度について

〈基準日〉毎年3月末日と9月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上所有の株主の皆様は、以下の内容でご優待券を発行いたします。(年2回)

〈ご優待券〉①株主ご優待券 ②阪急キッチンエール新規ご入会株主優待券

〈発行基準〉

対象株主様	株主ご優待券	阪急キッチンエール新規ご入会株主優待券
100株~499株所有	5枚	1枚
500株以上所有	10枚	1枚
500株以上を連続3年以上所有 <sup>(注)</sup>	上記に10枚追加	—

〈送付時期〉

対象株主様	送付時期	有効期限
3月末日現在の株主様	同年6月下旬	同年12月末日
9月末日現在の株主様	同年11月下旬	翌年6月末日

(注)過去3年間すべての基準日(3月末、9月末)において、500株以上(平成26年8月31日以前は1,000株相当以上)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に限りです。

「株主ご優待券」のご優待内容

以下の各店舗の店頭における商品のご購入及びご飲食の際、商品・飲食代金を、以下の割引率に応じて割引致します。(一部優待除外品・除外店舗がございます。)

阪急百貨店、阪神百貨店の各店舗.....10%	家族亭の各店舗.....20%
※食料品、レストラン・喫茶.....5%	カルネ(婦人靴専門店)、フルーツギャザリング(ビューティーセレクトショップ)の各店舗...10%
阪急オアシス、イズミヤ、カナート、はやしの各店舗...5%	

株主ご優待券1枚につき2名様まで、阪急百貨店、阪神百貨店で開催する有料文化催事に無料でご入場いただけます。(一部ご利用いただけない文化催事がございます。)

ご利用いただける店舗、お支払い方法、優待除外品・除外店舗、その他詳細は、株主ご優待券と合わせて送付しております  
「株主優待制度のご案内」または当社ホームページ(URL:<http://www.h2o-retailing.co.jp/yutai/index.html>)をご参照ください。

[株主優待制度に関するお問い合わせ先]

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 株主優待担当 TEL 06-6365-8120(代表)  
受付時間 10:00~18:00(日曜日、年末年始を除く)

■単元未満株式の買取・買増制度について

当社の単元株式数は100株で、1株から99株の単元未満株式につきましては、株式市場で売買ができない、株主総会で議決権を行使できない、株主優待の適用対象外となるなどの制約がございます。

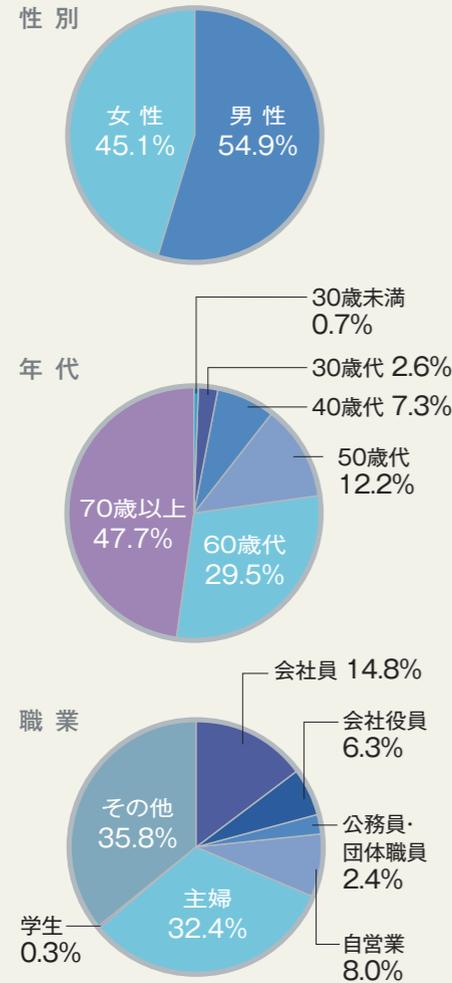
このようなご不便を解消するため、単元未満株式を当社が買い取る制度、および株主様が当社に対して買増しを請求できる制度を実施しております。



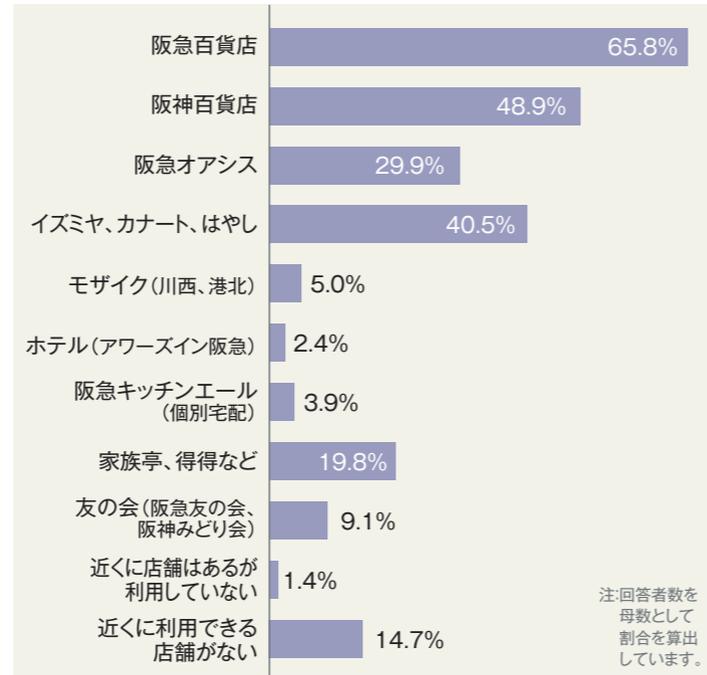
※当社では、単元未満株式の買取・買増に係る手数料は、無料としております。(ただし、証券会社等によっては、取次手数料が発生する場合がございます) ※お手続き、お問い合わせにつきましては、裏表紙に記載の「株主メモ ご注意(1)」をご参照ください。

昨年11月に実施いたしました株主アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。  
 今回は、2,883通のご回答をいただきました。  
 アンケートの結果について、その一部を掲載させていただきます。

ご回答者のプロフィール

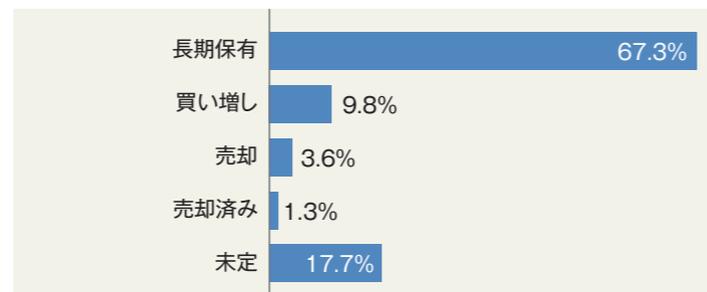


●当社グループで、よく利用される店舗・サービスは？(複数回答)



注:回答者数を母数として割合を算出しています。

●今後当社の株式についてどのような方針をお持ちですか？

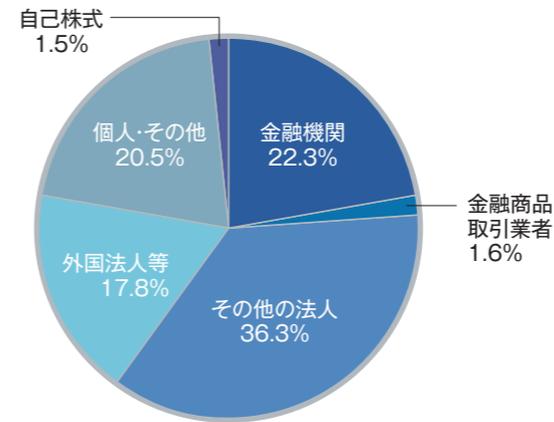


※アンケートの結果やお寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、今後の株主通信やサービス拡充の参考とさせていただきます。

発行済株式総数……………125,201,396株

株主数……………23,211名

所有者別株式保有状況



大株主の状況

大株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
阪神電気鉄道株式会社	14,749	11.96
阪急阪神ホールディングス株式会社	10,336	8.38
株式会社高島屋	6,259	5.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,448	3.61
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,165	3.38
イズミヤ共和会	2,391	1.94
H <sub>2</sub> Oリテイリンググループ従業員持株会	1,764	1.43
株式会社マルナカ	1,458	1.18
PICTET AND CIE (EUROPE) S. A.	1,376	1.12
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,365	1.11

注1:当社は、自己株式1,870,521株を保有しております。

2:出資比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた数に基づき算出しております。

会社概要 (2015年6月24日現在)

社 名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社  
 英 文 社 名 H<sub>2</sub>O RETAILING CORPORATION  
 本 店 所 在 地 大阪市北区角田町8番7号  
 設 立 1947(昭和22)年3月7日  
 資 本 金 17,796,659,575円  
 電 話 06-6365-8120(代表)  
 ホームページアドレス  
<http://www.h2o-retailing.co.jp>

役員 (2015年6月24日現在)

代表取締役社長 鈴木 篤  
 代表取締役 荒木 直也  
 代表取締役 四條 晴也  
 代表取締役専務執行役員 林 克弘  
 取締役相談役 梶岡 俊一  
 取締役 番 尚志  
 取締役 八木 誠  
 取締役 角 和夫  
 取締役 千野 和利  
 取締役 内山 啓治  
 取締役 和田 裕  
 取締役常務執行役員 森 忠嗣  
 執行役員 黒松 弘育  
 常勤監査役 小西 敏允  
 監査役 高井 英幸  
 監査役 高村 順久  
 監査役 室町 正志

## 株 主 メ モ

---

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金  
受領株主確定日 3月31日

中間配当金  
受領株主確定日 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座 三菱UFJ信託銀行株式会社  
口座管理機関 ※旧イズミヤ株式の特別口座口座管理機関は三井住友信託銀行株式会社となります。

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

※三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒540-8639  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

公告の方法 電子公告により行います。  
公告掲載URL  
<http://www.h2o-retailing.co.jp/koukoku>  
(ただし、電子公告によることができないやむを得ない  
理由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。  
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行(旧イズミヤ株式につきましては、三井住友信託銀行)が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。  
なお、三菱UFJ信託銀行(旧イズミヤ株式につきましては三井住友信託銀行)の本支店でもお取次ぎいたします。
- (3) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは、各口座管理機関を経由してお届けください。詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- (4) 未受領の配当金(旧イズミヤならびに旧家族亭の株式に関する配当金を含む)につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。